

令和4年7月25日

12時30分現在

九州地方整備局

防災ヘリ「はるかぜ号」による上空調査を TEC-DOCTOR※とともに実施します

桜島の南岳山頂火口で24日20時05分に爆発が発生し、噴火警戒レベルがレベル3(入山規制)からレベル5(避難)に引き上げられました。

今回の噴火による土砂災害の危険性調査のため、TEC-DOCTOR※(砂防専門家)とともに防災ヘリコプター「はるかぜ号」で上空調査を実施します。

○防災ヘリによる調査予定

・防災ヘリ「はるかぜ号」にて、鹿児島県鹿児島市(桜島)の上空調査を実施

<被災状況調査の予定行程>

13:30 鹿児島空港離陸

13:50頃から 桜島の上空調査予定

15:30 鹿児島空港着陸

※着陸後 TEC-DOCTOR による調査結果について説明を行います。

※天候により、時間変更及び調査中止の可能性あり。

・TEC-DOCTOR (砂防専門家): 鹿児島大学 農学部 教授 地頭 隆

○取材場所

(株)ノエビアアビエーション鹿児島事務所

〒899-6404 鹿児島県霧島市溝辺町麓270-1

※TEC-DOCTOR とは、河川・道路・砂防施設等が、災害等により損傷した場合の調査・復旧方法の選定等に関する指導・助言等を、橋梁やトンネル等の構造物、地滑り等の地盤・地質、河川や火山・防災等に関する専門的な知識や高度な技術力を有する学識経験者から施設管理者に行って頂くものです。

【問い合わせ先】

国土交通省 九州地方整備局 災害対策本部

企画部 建設専門官 松尾 和敏

電話:092-414-7301

【取材の現地対応窓口】

国土交通省 九州地方整備局 大隅河川国道事務所

技術副所長 下村 慎一郎

電話:090-8763-8349

※ヘリ搭乗中は連絡がとれない可能性があります